# DENSAN

#### デジタルテスター DDM-500

# 取扱説明書

このたびは、デジタルテスター(DDM-500)をお買い上げいただき ましてまことにありがとうございます。

で使用にあたっては本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご 使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

# 1. 概説

# 1.1 个 警告 タ 安全注意

電気ショックの危険から守るために、この製品を使う前 に安全情報及び警告をお読みください。

#### 1.2 安全情報 —

このデジタルテスターDDM-500はIEC61010.CATIL 1000V.CATⅢ600Vに関する高圧基準に準拠していま す。テスターに提供された安全保護機能が働かない恐れ があるため、テスターを使用の際に、必ずこの取扱説明 書を読み、指示に従ってください。



警告記号、安全情報、テスターを使う 前によくこの説明文をお読みください。



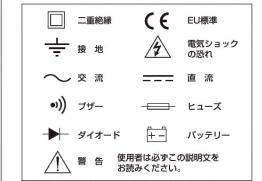
夕 安全注意

電気ショックの可能性があります。 危険を避ける為にテスターを正確に お使いください。

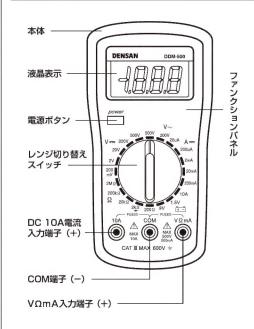
# 2. 安全使用のための警告文

- ●テスター本体をご確認し、破損箇所を発見した場合は使 用しないでください。もしテスターのプラスチックまた はラバー部品が欠けている場合、テスターは正常に作動 しない為、使用しないでください。
- ●テスター使用前にテストリードの状態をご確認ください、 もしリード線に破損または金属線が露出した場合、使用 する前にテストリードを新しいものと交換してください。
- ●テスターが正常であるかどうかを確認する為に、事前に 電圧値の知っているところでチェックしてください、も し正常でない場合は使用せずに、販売店や専門業者に修 理の依頼をしてください。
- ●テスターに表示している定格入力電圧を超える電圧は使 用しないでください。
- ●DC60VまたはAC30V(実効値)以上で使用する場合は 電気ショックの恐れがありますので注意を払って慎重に 操作をしてください。
- ●使用時は適切な端子及び測定レンジを選んで使用してく ださい。
- ●指定した最大電圧や電流を超えた電圧や電流は絶対使用 しないでください。入力値がわからない場合、ファンク ションスイッチを最大レンジに切り替えてください。抵 抗及び連続測定をする前には、測定対象のすべての電源 を切り、すべてのキャパシターを放電してください。
- ●測定中はテストリードのつばより先のテストピン側を持
- ●高温、高湿、可燃性ガス、爆発性ガス及び強い磁気に浴 びられる環境の下で、テスターを使用しないでください。
- ●やわらかい布及び中性洗剤でテスターの本体をお掃除し てください。腐食の恐れがありますので、溶剤及び研磨 剤は絶対に使用しないでください。
- ●電池の消耗を防ぐために、使用後はPowerをOFFにして ください。

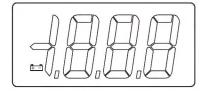
# JEFCOM | 3. 安全記号



# 4. 各部名称



#### 5. 液晶表示



## 6. 使用方法

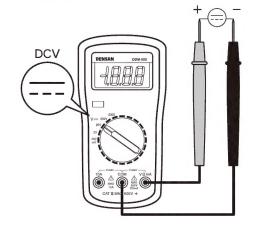


入力端子は電気ショックの恐れがありますので、 テスターを使用する前にはこの取扱説明書をよく お読みください。また、測定中はテストリードの つばより先のテストピン側を持たないでください。

#### 6.1 直流電圧の測定

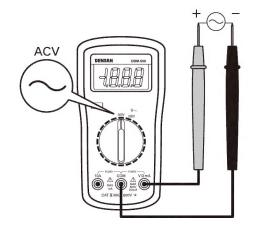
レンジ切り替えスイッチをDCVレンジに切り替え、赤い テストリードをV,Ω,mA端子に差し込み、黒いテストリ ードをCOM端子に差し込みます。測定回路に接続し、液 晶表示の数値を読み取ります。

使用者は、DCV500V,200V,20V,2V,200mVを選ぶ ことができます



## 6.2 交流電圧の測定

レンジ切り替えスイッチをACVレンジに切り替え、赤い テストリードをV,Ω,mA端子に差し込み、黒いテストリ ードをCOM端子に差し込みます。測定回路に接続し、液 晶表示の数値を読み取ります。 使用者はACV500V.200Vを選ぶことができます。

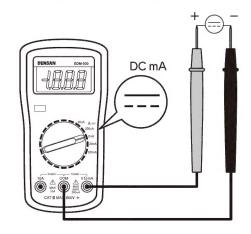


#### 6.3 直流電流の測定 ---



テスターの故障を防ぐ為に、DCmAレンジに切 り替えている場合は絶対にV.Ω.mA端子及び COM端子に交流や直流電圧を加えないでください。

レンジ切り替えスイッチをDCmAレンジに切り替え、 (下図参照) 赤いテストリードをV,Ω,mA端子に差し込 み、黒いテストリードをCOM端子に差し込みます。測定 回路に接続し、液晶表示のmA値を読み取ります。

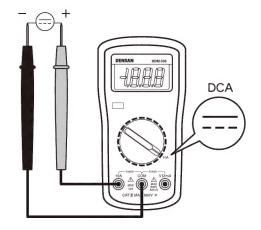


## 6.4 直流電流 O-10Aの測定



テスターの故障を防ぐ為に、DC10Aレンジに切 り替えている場合は絶対にV.Ω,mA端子及び COM端子に交流や直流電圧を加えないでください。

レンジ切り替えスイッチをDC10Aレンジに切り替え (下図参照)、赤いテストリードをDC10A端子に差し 込み、黒いテストリードをCOM端子に差し込みます。 測定回路に接続し、DC目盛の数値を読み取ります。

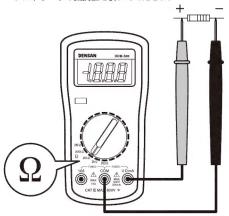


#### 6.5 抵抗の測定 ---



電気ショック及びテスターの故障を防ぐ為に、 抵抗測定前には測定回路の電源を切り、そして すべてのキャパシターを放電してください。

レンジ切り替えスイッチをΩレンジに切り替え、赤いテ ストリードをV,Ω,mA端子に差し込み、黒いテストリー ドをCOM端子に差し込みます。抵抗を測定する回路に接 続し、液晶表示の数値を読み取ります。もし数値が選択 したレンジを超えた場合"1"が表示されます、この場 合はさらに高いレンジに切り替えてください。200Ωを 測定するときにはまずテストリードをショートして、テ ストリード自体の抵抗値を取得し、測定した抵抗値から テストリードの抵抗値を引いてください。

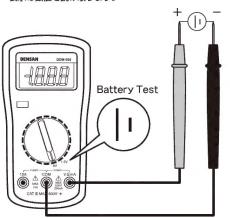


### 6.6 電池の測定 -



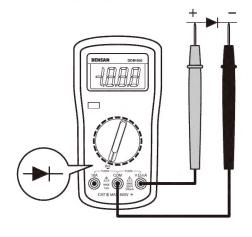
テスターの故障を防ぐ為に、電池制限以上の電 圧を入力しないでください。

レンジ切り替えスイッチを電池測定レンジに切り替え、 赤いテストリードをV.Ω.mA端子に差し込み、黒いテス トリードをCOM端子に差し込みます。赤いテストリード を(+)側に黒いテストリードを(-)側に接続し、液晶 表示の数値を読み取ります。



#### 6.7 ダイオードの測定 ---

レンジ切り替えスイッチを → に切り替え、赤いテス トリードをダイオードの陽極側に黒いテストリードをダ イオードの陰極側に接続し、液晶表示には順方向電圧ド ロップの読みが表示されます。



# 7. 仕様

### 7.1 一般仕様 ——

測定機能: ACV.DCV.DCA.Ω、ダイオード測定

電池タイプ: 9V電池 IEC 6F22

ヒューズ: F0.5A/250V F10A/250V

作業環境: 0℃~40℃ (32F~104F)、<75%RH 保管環境: -10℃~50℃ (14F~122F)、<70%RH

安全基準: IEC61010 CATII600V

質 量:約300g

法: 145×74×38mm (L×W×H) 付属品:測定用テストリード(赤・黒 各1本)、

9V電池(動作確認用)、ヒューズ

# 7.2 技術仕様 ---

精度保障: 1年

精度基準条件:環境温度18℃~28℃、<75%RH

#### 直流電圧

範囲	精度	デジタル分解能
200mV	± (0.5%+4d)	0.1mV
2V		1mV
20V		10mV
200V		100mV
500V	± (1.0%+4d)	1V

入力インピーダンス> 1 MΩ

#### 交流電圧

範囲	精 度	デジタル分解能
200 V	± (1.0%+8d)	0.1V
500 V	± (1.5%+8d)	1 V

オーバーロードプロテクト:600V DCまたはACピーク 連続レスポンス: 40-100Hz

表示: 平均値レスポンス (実際値の正弦波で校正する)

#### 直流電流

範 囲	精度	デジタル分解能
20 µ A	± (1.2%+5d)	0.01µA
200 µ A	± (1.5%+5d)	0.1µA
2mA		1 µ A
20mA	± (2.5%+5d)	10 µ A
200mA		100 µ A
10A	± (3.0%+5d)	10mA

最大測定電圧ドロップ: 200mV 最大入力電流:10A(5秒以内)

オーバーロードプロテクト: F0.5/250V F10A/250V

#### 直流抵抗

範囲	精度	デジタル分解能
200Ω	± (1.2%+5d)	0.1Ω
2kΩ	± (1.0%+5d)	1Ω
20kΩ		10Ω
200kΩ		100Ω
2MkΩ	± (1.5%+5d)	1kΩ

開放回路電圧: <3.2V

オーバーロードプロテクト:600V DCまたはACピーク

#### ダイオード測定

範囲	表示値	測定条件
<b>→</b>	順方向電圧ドロップ	順方向の直流電流 は約1mA、逆方 向電圧は3V

#### 電池測定

範囲	負 荷	
9 V	9 mA	
1.5 V	15 mA	

## 8. メンテナンス



電気ショックを防ぐために、バックカバーをは ずす前には必ずテストリードを測定回路からは ずしてください。

本テスターは精密機器なので、使用者は内部回路の改造 をしないでください。また、湿気、泥及び衝撃から守っ てください。

#### 8.2 ---

長期保管する場合は、電池液の漏れによるテスター損害 を防ぐ為に、電池を取り外してください。

8.3 —

電池の状況、テストリードは適切にV.Q.mA端子、 COM端子差し込んでいることをよくご注意ください。も し表示数値がOに復帰できない場合、電池の交換が必要 です。電池の廃棄時は地方自治体の指示に従ってくださ

8.4 -

ヒューズ交換時はかならず同じタイプのものを使ってく ださい。

使用時は必ず付属のテストリードをお使いください。他 のテストリードを使わなければならないときには、必ず 付属のテストリードと同じ基準や寸法のものをお使いく ださい。そうでなければ、プロテクト機能の降下につな がります。

8.6 -

他に技術的な問題が発生した場合は販売店にご連絡くだ

### 9. サービス

# 9.1. 保証期間および保証条件 -----

保証期間:購入日より1年間(ただし保証期間内でも次 の場合は保証できません) ●火災・地震・水害・落雷、 その他の天災地変 ●取扱説明書によらない不適切な取 扱い、使用上の誤り、保管方法が原因で生じた故障、異 常電圧による故障 ●分解・改造での破損 ●お買い上 げ後の持ち運びや輸送の間に、落下させるなど異常な衝 繋が加わって生じた故障 ●その他当社の責任とみなさ れない故障 ●お買上げ年月日の証明できる伝票等のな

※上記に該当する場合は有償修理となります。

#### 9.2. サービス \_\_\_\_\_

もしテスターが正常に作動できない場合、電池の状況、そ して、テストリードを確認し、必要がある場合交換してく ださい。もしテスターが正常に作動できない場合、操作 手順が取扱説明書の説明と一致しているかどうかを確認 し、販売店にご連絡ください。

〒579-8014 東大阪市中石切町3-13-16 JEFCOM (ジェフコムホームページ: http://www.jefcom.co.jp)

ML1BHC